

宮本工業株式会社

栃木県

塩谷郡塩谷町大字船生9133



代表取締役社長
宮本 一穂

1936年(昭和11年)設立

TEL 0287-47-1122

<http://www.miyamoto-ind.co.jp>

非鉄鍛造加工技術で二輪・四輪自動車の軽量化をサポート

環境対応、運動性能等の観点から自動車に求められる部品の軽量化をアルミ鍛造技術でサポート。二輪車・四輪車エンジン用部品等を幅広く供給中。

時代のニーズをとらえた先進的な製品開発

衝撃押出加工にて、絵具・接着剤等のチューブを国内で先駆けて量産化して以来、カメラ部品、VTR部品、コンピュータ関連部品、自動車・二輪車・鉄道関連部品、産業機器、デジカメ部品、文具、レジャー用品等多岐にわたる鍛造部品を生産。常に時代のニーズをとらえた先進的な製品開発に高い評価。



アルミカン、チューブ



VTR/DATシリンダー



釣り具関連

R&Dで冷間鍛造加工を高付加価値化

作業者の経験と勘が物を言う冷間鍛造の世界に、業界に先駆け金型事前設計（CAE解析）を取り入れ生産リードタイムを短縮、あわせて加工精度の大幅な向上を達成。更に、複雑な形状の製品であっても鍛造後の仕上げ工程（切削処理）が不要となるノン加工技術確立。自動車部品で最も重要とされる短納期化（最短で、出図から7日、他社の1/5の期間で納品可能）を実現。車体の軽量化が進む自動車・二輪車等の輸送用機器メーカーにアルミ鍛造部品を供給。



二輪車・四輪車 エンジン・足回り関連部品等



四輪車エアコン/エアバッグ関連 鉄道関連部品等

新製品開発を加速

自動車のエンジン部品にとどまらず、サスペンション部品、動力伝達部品などのアルミ材への転換に向け研究開発をすすめる。

また、新素材（マグネシウム等）、新工法（複合鍛造等）等の開発も継続推進中。